大学祭「異煌祭」特別企画







細田守の世界観

学生時代から今までの監督作品と創作人生をふり返り、皆さんと共にその成り立ちを探ります。

参加無料
370席
立ち見も若干数予定

2026 11.7 土

開演 14:00〜15:30　開場 13:30~

和光大学 J ホール (J401)

お申し込みはこちら ▶

締切：11 月 3 日 23 時 59 分

大学祭公式サイトをご覧ください

事前申込の先着順優先・当日参加も OK（スペースのある限り）
一般の方もご参加いただけます。監督への質問も上記で受付中！

講演者

細田 守　アニメーション映画監督

1967年生まれ　富山県出身。金沢美術工芸大学 美術工芸学部美術学科絵画専攻油絵コース卒業後、1991 年に東映動画（現・東映アニメーション）へ入社後、フリーに。監督作に『時をかける少女』(2006)、『サマーウォーズ』(2009) 。『おおかみこどもの雨と雪』(2012) 、『バケモノの子』(2015)。『未来のミライ』(2018) で第 71 回カンヌ国際映画祭監督週間に選出、第 46 回アニー賞長編インディペンデント作品賞を受賞、第 91 回米国アカデミー賞長編アニメーション作品賞にノミネート。『竜とそばかすの姫』(2021) で、第 74 回カンヌ国際映画祭プルミエール部門に選出。『果てしなきスカーレット』(2025) で第 82 回 ヴェネツィア国際映画祭オフィシャルセレクション選出。

聞き手

畑中 朋子　和光大学教授

金沢美術工芸大学で細田監督の映画サークル「陽月ロケット団」に参加。大学院修了後、IT/CG スクール兼制作会社に所属しつつ、作品に繋がるビジュアル資料・設定に協力し「竜とそばかすの姫」の脇役キャラクターの大学講師 " 畑中さん " に似ていると言われる。「アニメーション表現論」「情報メディア・デザイン」等の授業を担当。芸術学博士。



東京都　町田市 金井ヶ丘　5-1-1 和光大学
（駐車場はありません。大学 HP にアクセス・学バス情報あり）

企画・運営：和光大学　大学祭実行委員会
和光大学　畑中ゼミ協力